

臨床研修実施責任者から皆さんへ

美園 俊明 副院長（兼消化器科部長）



当院では、初期臨床研修医を一学年 16 名募集しております。平成 22 年度までは毎年マッチ率 100%でしたが、本年度は 24 名受験したにもかかわらず 100%に達しませんでした。これを機に指導方法や研修内容などを刷新し、より魅力のある研修体制へと改善努力をしております。

当院の初期研修医採用試験は、提出書類と面接からなり筆記試験は実施しておりません。

したがって、主として面接が研修医とのマッチングを左右するわけですが、短時間に臨床医としての適正が当院に相応しいかどうかを判断することは容易なことではありません。しかし、これまで巣立っていった研修医を振り返ってみても、いずれの人も満足度の高い結果を残してくれています。しかもありがたいことに、研修医からの研修内容や方法についての改善点の指摘もありその積み重ねで現在に至ることができました。

研修の初年度は内科系、外科系、救急と規定どおりですが、次年度は大部分自由選択が可能であるところから研修内容を自分で組み立て、将来進みたい専門分野を考慮した研修を組むこともできます。

2 年間の研修中は、各科の指導医によるセミナーが毎週あり、また、年 4 回の研修医による症例発表会では学問的にも深く追求する機会にも恵まれて、これまで多くの研修医が積極的に参加してまいりました。また、無事研修終了後は当院での後期研修も歓迎しており、すでに 15 名の後期研修医を採用しています。第一線の臨床を意欲的に学ぼうとするあなた方を待ち望んでおります。

(2011. 4. 1)